

お知らせ

お知らせ



伝織田信長陣地跡
(虎御前山最高所)

信長の一代記として知られる『信長公記』では、虎御前山城について次のように記しています。



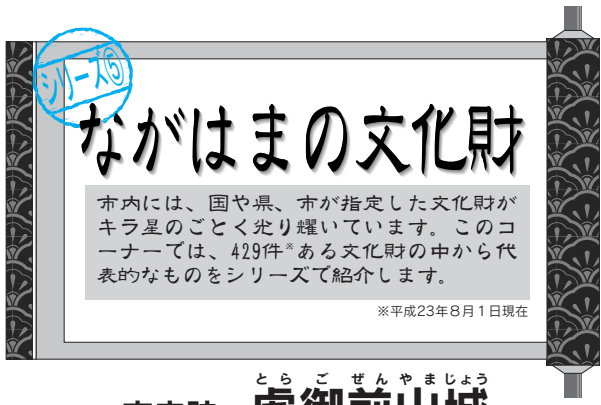
▲上空から見た虎御前山と小谷山

虎御前山から東を見ると伊吹山系の肩越しに美濃路へ通じ、西には広々とした田園地帯と琵琶湖が望めます。小谷城との間を北陸自動車道が走り、今も交通の要衝であることを物語っています。また、小谷城に近い北側は急峻で、南側にはなだらかな山裾が広がるなど、まさに小谷城攻めの拠点として相応しい山と言えるでしょう。



虎御前山の位置図

問 長浜城歴史博物館 (☎63-4611)



市史跡 虎御前山城

中野町、湖北町河毛、湖北町別所地先

虎御前山城は、戦国時代、浅井氏の居城である小谷城を攻略するため、織田信長が築いた付城(陣城)です。元亀元年(1570年)6月、姉川の合戦で信長に敗れた浅井長政は、小谷城に籠城。信長は、横山城(堀部町)に前線基地を置き、浅井攻略をはかりますが、元亀3年(1572年)7月以降は小谷城包囲のため、対面にある虎御前山に砦を構え持久戦に備えました。虎御前山では大規模な築城が行われ、木下秀吉(のちの豊臣秀吉)が城番(定番)に任命されました。

巧みに仕上げられた砦の結構なことは、これまで見聞した多くの砦に見られぬもので、みな眼を見張ったものである。信長公がお座敷から北をご覧になると、浅井・朝倉勢は高峰大嶽へ登って砦に籠もり、いかにも攻めろしがたい様子。西は琵琶湖の水が満々と溢えられ、はるか向こうに霞むのは比叡山八王寺のあたり。(中略)どこを向いても眼に及ぶ限りの景色や頑丈に造られたご普請の有り様など、いずれも口に出しては表現しようもない程素晴らしい眺めであった。

※現代語に改めています

最高所に位置する「く」の字形の曲輪(伝信長陣)は、北・東・西の三方を高い切岸で防御されており、ここを中心に南側の砦(伝堀秀政陣・滝川一益陣)は堀切と堅堀を使った防御、最も小谷城に近接する伝秀吉陣は、三角形の曲輪を中心に周囲に帯曲輪が設けられ小谷城側に土塁が巡らされるなど、ここが最前線であったことを窺わせます。

天正元年(1573年)8月、小谷城総攻撃が仕掛けられ浅井氏は滅亡、小谷城攻防戦に終止符が打たれ、虎御前山城は廃城となりました。

”兵どもが夢の跡”をしのばせる虎御前山。春には桜、秋には紅葉と四季折々の自然を楽しむことのできる風光明媚な山として、多くの人々に愛されています。

エバートンの「ブラジル人と緊急事態」



長浜市国際交流員
エバートン

9月に入り、1日は「防災の日」、9日は「救急の日」と続きます。今回はブラジル人と防災や緊急事態について、いくつかのポイントを紹介したいと思います。

文化が全然違うので、防災について、ブラジル人の考え方は日本人と違います。ブラジルには火山、地震、津波、台風などがないため、防災の意識は低いです。スコールや洪水はありますが、地震と違って、ある程度、決まった場所でおこる災害のため、日常的に全国民が意識するものではありません。これ以外に、宗教の影響で、「神様が守ってくれる」、「災害にあったのは神からの試練だった」など、様々な考えがあり防災の意識が定着しません。

緊急事態に関して、ブラジルでは「警察は190番」「消防車と救急車は193番」です。しかし、日本の「110番」と「119番」と似たような「1」で始まる3桁電話番号であるため、いざ必要になった時、ブラジルと日本の番号が頭の中で混乱し、思い出せなくなります。また、

緊急事態で住所や事件の内容などを母国語ではない日本語で正確に伝えるのはかなり難しいことです。

もう一つのポイントは、「110番」をかける判断です。ブラジルは非常に広く、場合によって、助けが来るまでかなりの時間がかかります。そのため、「110番する前になんとかしましょう」という心理が働きます。協力できる人は何とかしようとするので、結果的にその中で手の空いている人に110番をする役割が当てられます。

私たちは日本在住の外国人は、ブラジルと違って、日本では防災の意識をもつ必要があると理解していても、緊急事態では、子どもの頃からずっと受けてきた文化の影響が邪魔をして、日本人と同じような素早い判断はできないかもしれません。そんな時は、皆さんの温かいご理解やご協力をお願いします。



ブラジルではスポーツの大きな大会で優勝すると、消防車でパレードします

ワンポイントボルトガル語講座：
ソコーホ
Socorro!→助けてください！

消費生活相談コーナー

住宅用火災警報器の設置が義務化されました！

新築住宅には平成18年から、既存の住宅については平成23年5月31日までに寝室と二階の寝室に繋がる階段の上部に住宅用火災警報器の設置が義務づけられました。まだの人は設置をお願いします。

【こんな事例がありました】
一人暮らしの男性が蚊取り線香を専用容器で、蓋をせずに使用し、そばで寝ていたとき、無意識のうちに容器をひっくり返してしまったのでしょ。蚊取り線香が接触したカーペット、敷き布団、座布団に火が付きましました。しかし、寝室に設置された住宅用火災警報器が鳴り響き、目が覚め初期消火を行なうことができたため大事にはいたりませんでした。

【購入時のポイント】
①消防署員や市職員が、住宅火災警報器の販売や点検のため、ご家庭を訪問することはありません。悪質商法に注意してください。
②訪問販売で購入する時は、きちんとした契約書をもらいましょう!!
③住宅火災警報器は防災品販売店やホームセンター、電気店で購入することができ自分で簡単に取り付けられます。
④NSマーク付きの機器であれば、どのメーカーも安心です。
⑤価格は2,000円～8,000円くらいで販売されています。

問 環境保全課消費生活相談窓口 (☎65-6567)

おうちに不用品はありませんか？

長浜市消費生活フェア
フリーマーケット出店者募集

【とき】10月15日(土)13時～16時30分
【ところ】湖北文化交流センター大ホール(湖北町速水)
【応募資格】市内在住か在勤の人で、営利・営業を目的としない個人またはグループ(企業・商店は不可。飲食物・公序風俗に反する物は不可。)
【出店料】500円/区画(当日集金)
※1人1区画(1区画2m×2.5m程度。)
【募集区画】23区画(先着順)
【応募方法】9月26日(月)までにハガキ、FAX、Eメールのいずれかで、①住所②氏名③電話番号④出店内容をお知らせください。

問 申 526-8501 長浜市高田町12-34
長浜市消費学習研究会〈長浜市役所環境保全課内〉(☎65-6513、FAX65-6571、Eメールkankyou@city.nagahama.lg.jp)